

まるりん通信



発行 公益財団法人屋久島環境文化財団 電話 0997-42-2911

地球にやさしい春旅from屋久島 ～生命が満たされる島時間～

里、山、海を体験できる2泊3日の春旅。自分の生命を満たしながら、屋久島の未来を想う「リジェネラティブ・ツーリズム(再生型観光)」に出かけてみませんか？

開催日	令和5年5月3日(水)～5月5日(金) 2泊3日	
参加費	21,000円(宿泊費、食事代、保険料など含む)	
内容	Day1 里 屋久島の神への参拝 照葉樹林飛行機飛ばしさんぽ 星空ウォーク他 Day2 山 選択制トレッキング他 コース1 苔むす屋久杉の森トレッキング&LocalFoodめぐり コース2 世界遺産の森とそびえ立つ巨石の山頂トレッキング Day3 海 ビーチクリーンアップ ゆったり海辺CAFE 島の記憶づくりクラフト他 参加者募集中 だよ！	
募集人数	先着20名 ※締切 4月21日(金)	
お問い合わせ先	屋久島環境文化研修センター TEL0997-46-2900 E-mail:kensyuu06@yakushima.jp(担当:福元) 	

村センター交流ホール貸出案内

島内外の方々の交流の場(交流ホール)で、絵画等の作品を展示してみませんか？(無料)



随時貸出中ですが、当財団の企画や申込状況等により、ご希望に沿えない場合がありますので、事前にご相談ください。

【お問い合わせ・申込先】

屋久島環境文化村センター
TEL0997-42-2900

屋久島ファンクラブのお知らせ

屋久島の素晴らしい自然を未来に引き継ぐための様々な活動を支援していただくために「屋久島ファンクラブ」の会員を随時募集しています。

今回特典に「オリジナルネームタグ作りセット」が加わりました。形の違う3コ入りで、その中の1つに財団キャラクター「まるりん」の焼き印がされています。杉の香を楽しんでください。

※屋久杉自然館とのコラボ商品です。

お申込み概要は、コチラのQRコードをご利用ください。



『道草マイグレーション』

すっかり暖かくなり、春の海岸では港のコンクリートの割れ目などから、海を思わせる深い瑠璃色の「ルリハコベ」が花を咲かせています。熱帯・亜熱帯域を中心に世界中広く分布しており、日本では関東よりも西の温暖な地域で見られます。

この可憐な見た目から地域によっては観賞用に栽培され、またヨーロッパでは民間療法の薬としての利用もされてきたようです。

さらにこの植物、魚とりに使われたことでも知られています。ルリハコベには魚にとって有毒となるサポニンという成分が含まれており、潰して潮だまりに浸し、浮いてくる魚たちを捕らえる漁が日本でも奄美群島以南で古くから行われてきました（※）。地域によっては幼児の遊びとしても行われていたんだとか。

可憐な見た目と薬効、さらには魚を獲るのにも利用できる利便性から、多くの地域で人々に愛されてきたのでしょう。もともとヨーロッパが原産とされるルリハコベは、古い時代に人の手によって世界中に広がっていった可能性が高いとされています。

普段何気なく目にする草花も、それぞれの地域で様々な利用されてきた背景があっいまここに花を咲かせていることを知ると、なんだか違ったものに見えてくるようです（もちろん、侵略的な性質のある植物によっては問題が起きてしまうこともあります）。

4月、職場や学校などでの新たな人との出会いの季節ですが、草花の咲き乱れる季節でもあります。時にはヒトだけでなく、草花の出自に思いを巡らせるのも面白いかもしれません。



※現在はこのような行為は法律で禁止されています。

財団活動報告

『世界に一つだけのコケ玉づくり』

3月5日(日)、研修センターでセミナーを開催しました。地域おこし協力隊の大水さんを講師に招き、午前中はコケについての講義やルーペを使用したコケの観察会を行い、午後からはコケ玉づくりを行いました。

参加者からは「充実感の詰まったセミナーだった」「屋久島らしいセミナーでとても楽しめた！」など、喜びの声をいただきました。

参加していただいた方々、コケの魅力を教えてくださいました大水さん、本当にありがとうございました。



屋久島を想う

アテンダント 木原 真帆

私は、小・中・高と屋久島で暮らして来ました。高校3年生の春に、アテンダントというアルバイトを始め、今年で1年になります。



この仕事をしていて感じることは、お客様と直接するお仕事であり、屋久島の自然や文化を学びながら、達成感を味わえるという、とてもやりがいのある職業ということです。

この18年間、屋久島の自然などありきたりな事しかわからない私は、お客様と接していく中で学んだことがたくさんありました。このままでは、この仕事をしている意味はないと思い、自分なりに勉強を始め、そこで屋久島の新たな歴史を知ることができました。今では、それを発信していくことが私の課題となっています。

屋久島にいるからこそ分かるこの自然の素晴らしさ、透明感のある海、地域の方の温かさというものをこれからも伝え続けていきたいです。

人と人の繋がりを大切に、これからも屋久島のために最善を尽くしていきます！

【4月5月の休館日】村センター・研修センター

4月:3日(月)・10日(月)・17日(月)・24日(月)

5月:8日(月)・15日(月)・22日(月)・29日(月)

※ゴールデンウィーク(4/29(土)~5/5(金))は無休です。